

広島県告示第九十七号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和二年十月二十九日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市西城町大屋字鳥越山八五〇の二、字小三田山八五八の一、字三田一三六三

二 指定の目的

水源の涵養^{かん}

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字鳥越山八五〇の二・字小三田山八五八の一・字三田一三六三（以上三筆について

次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）